

あけぼの・ひかり児童園「基本設計」について

1. 必要な諸室について→「施設整備基本計画」及び「設計業務仕様書」のとおり

2. 設計（配置）における優先事項

(マスト)		理由
1	外来利用区域（※1）と通園利用区域の動線を分離	防犯上、外来利用者の動線を極力短くするとともに、通園児が園外へ飛び出さないよう安全面に配慮するため。
2	あけぼの児童園区域（※2）とひかり児童園区域（※3）の動線を分離	あけぼのの利用児童については多動や自閉的傾向がある児童も利用しており、一方、ひかりの利用児童は主に体の弱い肢体不自由児であり、安全に支援するため。
3	あけぼの児童園区域とひかり児童園区域は、全て1階部分に配置	災害等の非常時に、指導室等から直接園庭に出入りできるようにするため。
4	通園児童が日中過ごす指導室は、全て同一形状とし、南面に配置	クラス替え等により指導室が変わった場合でもパニックを起こさない様に同一の形状とする。また、通園児童が日中過ごす指導室について、環境を良くするため南面に配置する。
5	通園児童が利用するトイレは、指導室付近に配置	トイレに時間を要する児童や介助を必要とする児童がいるため。
6	職員室は、来客用玄関及びエレベーターホールに隣接	守衛等はいないため、職員が受け付け及び不審者の侵入防止の役割を担うため。
(ベター)		理由
7	医務室及び静養室は、静かな場所への配置が望ましい	利用児童に、安静が必要な場合がある。
8	調理室は、1階への配置が望ましい	食材搬入及び児童も配膳する。
9	各遊戯室は、連続利用可能なものとし、配置は南面が望ましい	入卒園式などの行事には保護者が同伴する。
10	言語聴覚室（ST室）は、園庭の景色、音が聞こえづらい配置（施設北面）が望ましい	聴力測定を行ったり、訓練時には集中を要する。
11	各トイレは窓付きが望ましい	換気を要する。（特に児童用）
12	園庭について、幅（短辺）が確保される形状が望ましい	運動会等を行い、保護者の見学スペースが必要。
13	駐車台数は多い方が望ましい	車利用が多い。

※1 外来利用区域 : 相談室、療法室（大小）、言語聴覚室（ST室）、待合室

※2 あけぼの児童園区域 : あけぼの指導室、遊戯室、あけぼのトイレ、玄関

※3 ひかり児童園区域 : ひかり指導室、遊戯室、ひかりトイレ